

さいたま市議会議員(南区選出)

浜口けんじ おせっかいレポート

2012年 Vol.15

編集・発行 民主党さいたま市議団 浜口けんじ

東日本大震災で被災された皆さまに 心よりお見舞いを申し上げますとともに
一日も早い復興をお祈りいたします。



2月議会が終了を致しました(3/16閉会)

みなさんこんにちは!浜口けんじです。

2月7日に始まった議会は3月16日に閉会致しました。

今議会では24年度の予算の集中審議が行われました。24年度予算では①震災への防災費②子育て支援費③高齢者福祉費を増大し、「安全・安心」の街づくりの強化に最大限の努力を致しました。

さいたま市はそこま来ている超高齢化社会、首都圏直下型地震への備えを第一に考え、予算も人も配置の強化をしています。日々の何気ない当たり前の幸せを守る街の構築に全力を挙げていきます。

市議会議員の歳費・政務調査費を10%削減!

3月16日に閉会をした2月議会で24年度の予算編成において、市議会議員の歳費並びに政務調査費を1年間10%削減をすることで全会派が一致をしました。その結果1億1219万円の経費を節減。その費用を下記のように使うことで決定を致しました。

①市内の社会福祉事業の推進のための「さいたま市ふれあい福祉基金に5534万円。

②高齢者福祉施策のための情報冊子の作成・配布に要する経費に2385万円。

③虚弱高齢者の通院・買い物等送迎サービスに要する経費として3300万円。

さいたま市は65歳以上の比率が他の政令市と比べても低い19.02%です。しかしここ10年の間に急激に少子高齢化が進むと言われています。お年寄りの方に優しい街づくりを今から考えていく必要があります。高齢者対策の予算付けをすることも必要ですが本当に大切なことは、お年寄りの方を敬う気持ちや大切に思う気持ちがしっかりと根付いている風土を教育・醸成していくことだと私は考え行動していきたいと思えます。

被災地災害ボランティア 継続決定(3月以降も随時被災地に入ります)

今年に入り被災地へのボランティア物資は昨年に比べ10%程度になっているそうです。被災地の方にお届けするものがある方は浜口事務所までご連絡下さい。